

令和7年度岩手県献血推進協議会 会議録

1 日時

令和8年1月29日（木） 10:00～11:15

2 場所

盛岡市勤労福祉会館 4階 401・402会議室

3 出席者

(1) 構成員

臼田 昌広 会長、藤原 亨 構成員、本間 博 構成員（熊谷 正則 構成員代理）、
金澤 貴子 構成員、佐藤 隆浩 構成員、佐藤 孝 構成員、工藤 直樹 構成員、
熊谷 孝 構成員、高橋 勝重 構成員、菊池 勝彦 構成員、浅沼 千明 構成員、
佐藤 尚 構成員、工藤 貴子 構成員、新山 秀俊 構成員、熊谷 宏彰 構成員、
兼平 宗彦 構成員（大志田 融 構成員代理）、小形 恵一 構成員、
近谷 利政 構成員、片岡 正行 構成員、松尾 尚人 構成員、清野 寛光 構成員、
村上 宏治 構成員（立花 紅 構成員代理）、
小原 重幸 構成員（佐藤 優一郎 構成員代理）、佐藤 一男（菊池 英里 構成員代理）
（欠席構成員：鈴木 健二 構成員、及川 茂 構成員、多田 一彦 構成員、
佐々木 靖 構成員、山田 一子 構成員、松田 恵美子 構成員、
佐藤 碧 構成員）

(2) 事務局

企画理事兼保健福祉部長 野原 勝、健康国保課総括課長 千葉 智貴
薬務課長 千田 浩晋、主任主査 近藤 誠一、技師 藤原 優八、技師 藤田 健一朗、
岩手県赤十字血液センター事業部長 佐藤 泉悦、
事業副部長兼献血推進課長 西海枝 武志、事業部献血推進課推進係長 川上 寛正

4 会議の内容

(1) 開会

(2) あいさつ（野原企画理事兼保健福祉部長）

(3) 会長選出

(4) 議事

ア 報告

令和7年度献血推進事業等の概要について（資料No. 1 藤原技師、別添資料 川上推進係長が説明）

イ 協議

- ・令和8年度献血目標について（資料No. 2 川上推進係長が説明）
- ・令和8年度岩手県献血推進計画について（資料No. 3 藤原技師が説明）

[質疑応答等]

○血液センター西海枝事業副部長兼献血推進課長

日頃より、献血事業に対し、御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

先ほど担当者から説明しましたとおり、今年度の献血者数は、昨年度と比較して約700人減少している状況です。このままの推移では、令和7年度の献血目標の達成は困難であると見込まれます。

統計的に分析しますと、昨年度に複数回献血に御協力いただいた方が、今年度は1回のみ、又は献血に至っていないケースが見受けられます。このため、献血経験者に対する更なる働きかけが必要であると考えています。

また、その他の要因として、地震の影響により献血を実施できなかったことなどが挙げられます。

献血バスによる献血の状況については、街頭献血は概ね好調ですが、事業所献血等における献血協力者数は減少しています。

事業所献血の年齢構成を見ると、30代以下の若年層の割合が低い状況であることから、各事業所に対し、若年層への普及啓発について協力をお願いしています。

岩手県赤十字血液センターでは、若年層対策の一環として、事業所等において献血セミナーを実施しています。配布資料「献血セミナーのご案内」を御確認ください。

本セミナーは高校を中心に実施していますが、一般の方及び事業所についても申込みが可能となるよう、ホームページに掲載しています。

昨年秋頃にホームページへ掲載した結果、高校3校から申込みがありました。紙媒体による申込みも受け付けていますので、積極的な活用をお願いします。

献血セミナーの実施回数は増加傾向にありますが、東北管内では依然として少ない状況です。他県では、1万人以上を対象に実施している事例もあります。

セミナーは10分から20分程度で、献血に関する基本的な考え方を説明する内容となっていますので、事業所における実施について、引き続き御協力をお願いします。